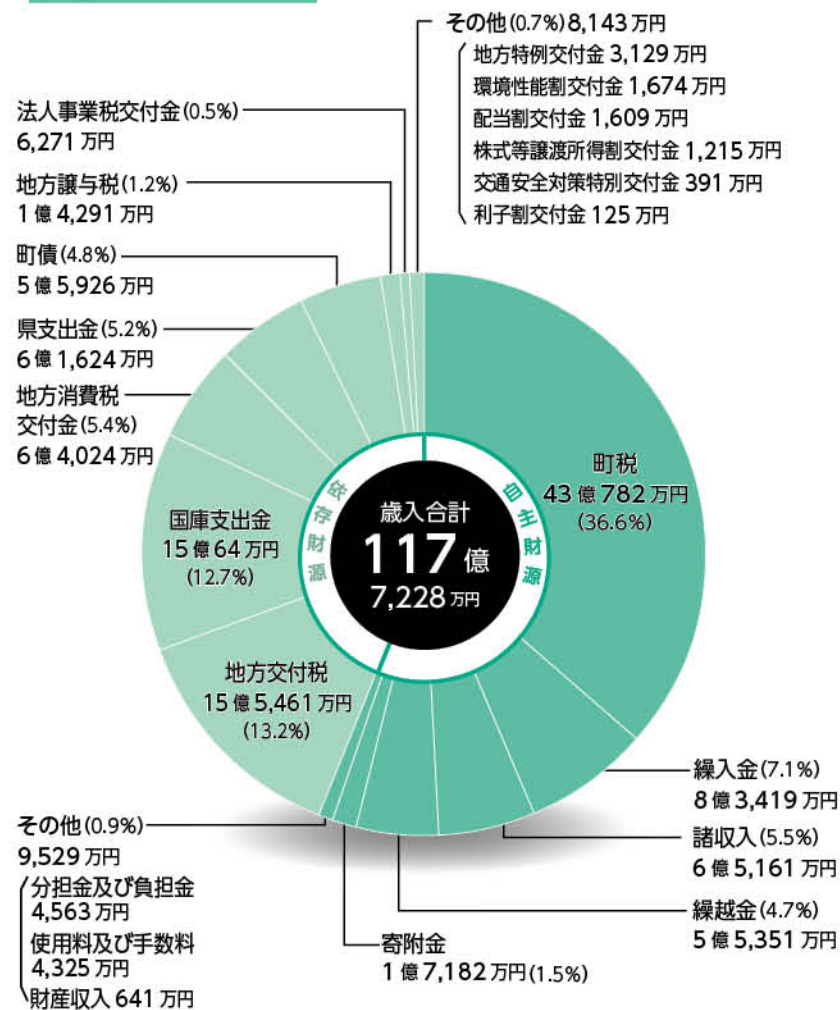


# 歳入グラフ



**自主財源 (56.3%)**  
町が自ら確保することができるお金  
66億1,424万円

**依存財源 (43.7%)**  
国や県などから割り当てられたり交付されたりするお金  
51億5,804万円

歳入を詳しく見ていこう

## オーランドさんが解説 歳入は町の年間収入

町の歳入は前年度と比較すると0.9% (1億268万円)の増となりました。町の歳入のうち最も大きいものは、皆さんに納めていただいている「町税」です。町税は町の歳入の約3割を占めていて、個人が納める個人税と、会社などが納める法人税があります。令和4年度は法人町民税の増収、またそれに伴う法人事業税交付金(県が法人税の収入に応じて町に交付)、ふるさと納税推進事業の増収などが影響しています。

バランスが大切です

## オーランドさんが解説 自主財源と依存財源

歳入を見る上で重要なポイントは、自主財源と依存財源の割合です。自主財源とは、町が自ら確保することができるお金で、町税や施設の使用料などがあります。依存財源とは、国や県などから割り当てられたり交付されたりするお金で、国庫支出金や地方交付税、町債などがあります。依存財源は使用の目的が決められているので、この割合が多いと町の外からのお金に頼っていることになります。町独自の事業などをより多く行っていくためには、自主財源を確保することが重要になります。

## たくや君の悩み



## 令和4年度歳入・歳出の決算状況

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	
一般会計	117億7,228万円	112億1,244万円	5億5,984万円	
特別会計	国民健康保険	29億2,191万円	29億2,191万円	0万円
	後期高齢者医療	3億8,296万円	3億8,146万円	150万円
	介護保険	22億5,701万円	20億2,206万円	2億3,495万円
	下水道事業	4億6,685万円	4億2,714万円	3,971万円
特別会計合計	62億4,499万円	57億5,257万円	4億9,242万円	
一般・特別会計合計	180億1,727万円	169億6,501万円	10億5,226万円	



## オーランドさんが解説 町の会計は一般会計と特別会計

町の会計は大きく区分して、一般会計と特別会計の2つに分けられます。一般会計は基本的・全体的な経費を管理する会計、特別会計は特定の事業のためにそれぞれ独立して管理する会計です。令和4年度の決算でも差引額は例年どおり黒字となっていて、各特別会計はどれも健全な運営がされていることが確認できました。

### 一般会計

- ・教育や福祉
- ・公共施設の整備
- ・ごみ処理
- ・道路の整備
- など

基本的な  
住民サービス

### 特別会計

- 国保
- 後期高齢者医療
- 介護保険
- 下水道

それぞれ  
独立した会計

## Close UP

令和4年度

# 決算報告

解説!

# 町の財政情報

令和5年9月議会で認定された令和4年度の町の決算をお知らせします。  
問合せ先 役場財政課 47-5004



## オーランドさん

町の公式キャラクター。たくや君の願いに応じて、今回はある先生の魂が乗り移っているとか……?

これで分かる!

## 歳入を見るための用語解説

- 町税**……個人や法人の住民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など、町が集めることのできるお金
- 繰入金**……町の基金(積立金)から繰り入れるお金。預金を下ろすようなもの
- 繰越金**……前年度から繰り越したお金
- 国庫・県支出金**……町が行う事業に対し、国や県が交付する補助金など *使い道は決められている*
- 地方交付税**……地方自治体の財政力に応じて国から配分されるお金
- 自治体間の財政格差を縮め、全国どこでも一定水準の行政サービスが受けられるようにすることが目的
- 町債**……町の借金。一時的に大きな支出が必要な時や、将来の町民も経費を負担することがふさわしい場合に、決められた手続きで借るお金
- 地方消費税交付金**……消費税のうち、地方自治体に交付されるお金
- 地方譲与税**……国が国税として集めたお金を、地方自治体に配分するもの

## たくや君

財政学校に入学して半年。初めてのテストを目前に控え、ピンチを迎える。



## 町の基金 合計 56億 2,590万円

財政調整基金 23億 1,082万円	その他の基金 27億 723万円
減債基金 6億 785万円	

- 財政調整基金…計画的な財政運営を行うための基金
- 減債基金…地方債の返済を計画的に行うための基金
- その他の基金…公共施設等整備基金など、その他の特定の目的がある基金の合計

## 町の町債 合計 74億 967万円

臨時財政対策債 42億 2,793万円	その他の町債 31億 8,174万円
------------------------	-----------------------

- 臨時財政対策債…全額を交付税の計算に算入することで、実質的に国が負担する町債
- その他の町債…学校教育施設等整備事業債や道路整備事業債など、その他の町債の合計

### 健全化判断比率

指標名	邑楽町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	14.36%	20.00%
連結実質赤字比率	赤字なし	19.36%	30.00%
実質公債費比率	6.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

※各指標が早期健全化基準を超えていると早期に改善が必要とされます。財政再生基準を超えると財政再生計画の策定が義務付けられ、自主的な財政運営ができなくなります。



計画的に貯めて返しています

### オーランドさんが解説 町の基金と町債

町では一般家庭での預金にあたる「基金」を持っていて、基金は法令条例によって設置が可能とされています。決算が黒字だったときの余剰金を積み立てておき、突発的な災害など急にお金が必要になったときに取り崩して使う「財政調整基金」などがあります。

「町債」は町がする借金のことです。例えば道路や公園など、長く使う公共施設を建てたときに、その建設費用をその時の人たちだけで負担すると不公平になります。世代間で負担を分散させ、長い時間をかけて少しずつ返していくための借金が町債です。令和4年度は積極的な施設の長寿命化により、その他の町債が増加しています。今後も町債残高と投資のバランスを考えて事業を行っていく必要があります。

### 資金不足比率

会計名	邑楽町	経営健全化基準
下水道事業特別会計	不足なし	20.0%

公営企業（邑楽町は下水道事業が該当）の資金不足額は事業規模に対して、どの程度の割合なのかを表す指標です。邑楽町は資金不足額はありません。

町の財政運営は健全です

### オーランドさんが解説 健全化判断比率とは

自治体が健全な財政運営を行っているかどうかを確認するために国が定めた指標で、以下の4つの項目で判断します。

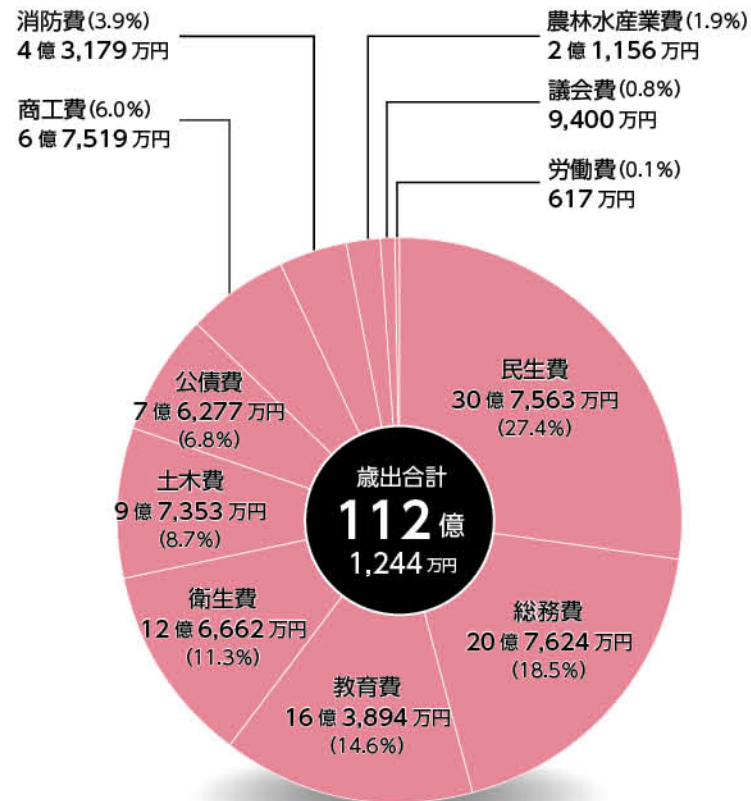
【実質赤字比率】…その年度の一般会計の収支が赤字なのか黒字なのかを示し、標準的な収入額と比べたときの赤字額の割合

【連結実質赤字比率】…その年度の全会計の収支が赤字なのか黒字なのかを示し、標準的な収入額と比べたときの赤字額の割合

【実質公債比率】…その年度の税金などの一般財源のうち、借金返済に充てられた額の割合

【将来負担比率】…現在、地方公共団体が負担している債務総額は、1年間に見込まれる税金などの何倍にあたるかの割合

## 歳出グラフ



歳出を詳しく見ていこう

### オーランドさんが解説 歳出は町が使ったお金

町の歳出は前年度と比較すると1.1%（1億2,735万円）の増となりました。主な理由としては、プレミアム付商品券事業（コハクペイ）の増額、町民体育館建設のための社会教育施設建設基金への積立などがあります。今後については、町営住宅の建替え事業、老朽化した施設の長寿命化、社会保障費の増加などが見込まれています。

## 令和4年度主要事業

### プレミアム付商品券事業

5億 1,729万円  
町の電子地域通貨「コハクペイ」を利用したプレミアム付き商品券事業。

### 学校環境改善事業

9,225万円  
子どもの健康と安全を守るために、学校の体育館にエアコン設置などが行われました。

### 原油価格・物価高騰対策事業

1億 5,777万円  
原油価格や物価高騰による影響を受けた事業者や町民を対象とした補助事業。



### 歳出を見るための用語解説

- 総務費…選挙や税金の徴収、広報紙の発行など、行政運営に使われるお金
- 民生費…主に高齢者、障がい者、子ども、ひとり親福祉などに使われるお金
- 教育費…学校や公民館など、教育施設の整備や運営に使われるお金
- 衛生費…ごみ処理や保健指導、けんしんなどに使われるお金
- 土木費…橋や道路、公園や排水路などの整備に使われるお金
- 公債費…町債（借金）の返済に充てられるお金
- 消防費…消防施設の整備費や、消防組合の負担金
- 農林水産業費…農家の支援や用水路の整備など農業振興に使われるお金
- 商工費…町内の商工業者などの支援に使われるお金
- 議会費…町議会の運営などに使われるお金
- 労働費…雇用対策など、勤労者の支援に使われるお金

